

# 2019年度 子どもの心の発達セミナー ～発達障害をもつ児童青年の心の理解～

昨今、テレビ番組や特集記事などで「発達障害」について取り上げられることが増え、発達障害についての認知度は高まりつつありあるようです。そのような変化の中、発達障害をもつ子どもや青年、そして家族に対して、私たち臨床家はどのようなことができるのでしょうか。また、どのようなことが子どもや青年、そして家族の助けになるのでしょうか。

2019年度は、医療の場でのご経験が豊かな齊藤万比古先生、森野百合子先生、そして、児童期および思春期のグループに長く取り組んでおられる西村馨先生にご講義いただきます。発達障害をもつ児童青年の心についての知見を広め、理解を深め、臨床の場で臨床家/治療者ができることについてあらためて考える機会になればと思います。

前半は講義、後半は事例検討を予定しています。小規模セミナーであることを生かして、講師と受講者との間の質疑応答や討論からも受講者が積極的に学ぶことができ、日々の臨床につながるセミナーを目指しています。

【日程・講師陣・講義タイトル】 (敬称略)

◆第1回目：2019年5月26日(日) 13時～17時

講師：齊藤 万比古 (社会福祉法人恩賜財団母子愛育会愛育研究所)

講義タイトル：「発達障害としての自閉スペクトラム症 (ASD) の疾患概念と治療」

◆第2回目：2019年12月15日(日) 13時～17時

講師：西村 馨 (国際基督教大学)

講義タイトル：「グループセラピーから見た思春期のこころの発達」

◆第3回目：2020年1月26日(日) 13時～17時

講師：森野 百合子 (東京都立小児総合医療センター 児童・思春期精神科)

講義タイトル：「発達障害の子ども・若者とその家族への支援」

司会者：脇谷順子 (杏林大学./認定NPO法人子どもの心理療法支援会)

【対象】 子どもや青年たちの治療や心理療法に携っている専門家/臨床家、近接領域の専門家、大学院生 (守秘義務を遵守できる方)

【受講料】 18000円 (全3回)

【定員】 40名

【会場】 小寺記念精神分析研究財団セミナールーム (最寄駅：丸ノ内線 四谷三丁目 3番出口)

主催：小寺記念精神分析研究財団

